

ひつじぐも

第14号 2024年4月10日発行 4月10日はきょうだいの日！

こんにちは！「ひつじぐも」は、お家でがんばってくれているきょうだいのみんなのためのお手紙です。今回はみんなが病院やお家・地域で安心して過ごせるようにサポートしてくれる人たちをしょうかいします。

警備員さん

お仕事内容を教えてください！

- みんなが安心して安全に過ごせるように、入口であやしい人がいないか、気を付けてみています。ほかに、鍵の貸し出しや、忘れ物の管理もしています。
- 巡回は、日中も夜もしています。頭の中に病院の地図があり、病院の中はどこでも行けます。防火扉や火災通報器の通知があったら、その場所に行って危険なことやものがないかの確認もしているよ。

どんな忘れ物が多いですか？

- 傘、ハンカチ、手袋です。
- これまでで一番大きい忘れ物はベビーカーです。靴の忘れ物もありました。忘れ物をしないようにみんな気を付けてね！

何時から何時まで働いていますか？

- 休憩をとりながら8：30～つぎの日の8：30（24時間）までは働いています。
- 365日、毎日5人必ずいられるように12人で交代しながら働いています。



警備員さんはお仕事をする時に人に丁寧に優しく接することを大切にしているそうです！



病院には地域医療連携室という場所があって、メディカル・ソーシャルワーカー（MSW）さんや看護師さんが働いています。どんなお仕事をしているのか、お話を聞いてきたよ！

患者さんやご家族が安心して過ごせるようにサポートをしています。たとえば…

①病気やケガをした時に助けてくれる仕組みや手続きのお話をする

②お家や地域で安心して過ごせるように、病院と地域をつなぐ



幼稚園・保育園・学校や、お家に来てくれるお医者さんや看護師さんなど、住んでいる地域のたくさんの人と連絡を取って調整してくれているよ！

【みんなへのメッセージ】

きょうだいのみんなからの相談も大歓迎です！困っていることや悩んでいることがあったら、がまんしないで話してね。お手紙でもいいし、お家の人に言ってもらってもいいよ。ご家族のみなさんもお気軽に相談してください！



4月10日はきょうだいの日！日本だけではなく、アメリカなどたくさんの国の人たちがきょうだいさんの応援をしている日だよ。いつもお家でがんばってくれていてありがとう！これからも、東北大学病院のスタッフ全員でみんなのことをおうえんしているよ。聞きたいことや話したいこと、ひつじぐもの感想があったら、いつでも話してください！



病室の様子やスタッフの紹介をしている「ひつじぐも」のバックナンバーはこちらからアクセスできます。どうぞご覧ください。（東北大学病院小児腫瘍センターHP内）